

## スタイロフォームの物性表

製品名		スタイロフォームIB	スタイロフォームB2	スタイロエース-II
JIS 種類	JIS A 9521:2017	押出法ポリスチレンフォーム 断熱材1種bC	押出法ポリスチレンフォーム 断熱材2種bA	押出法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA
密度	kg/m <sup>3</sup>	20以上	25以上	25以上
熱伝導率	W/(m・K)	0.036以下	0.034以下	0.028以下
透湿係数 (厚さ25mm当り)	ng/m <sup>2</sup> ・s・Pa	145以下	145以下	145以下
圧縮強さ	N/cm <sup>2</sup>	16以上	18以上	20以上
曲げ強さ	N/cm <sup>2</sup>	20以上	20以上	20以上
燃焼性	—	3秒以内に炎が消えて、残じんがなく、かつ燃焼限界指示線を超えて燃焼しない合格		
吸水量	g/100cm <sup>3</sup>	0.01以下	0.01以下	0.01以下
加熱変形温度	℃	80	80	80
線膨張係数	cm/cm・℃	7 × 10 <sup>-5</sup>	7 × 10 <sup>-5</sup>	7 × 10 <sup>-5</sup>
酸素指数	—	26以上	26以上	26以上
ホルムアルデヒド放散区分		F☆☆☆☆等級	F☆☆☆☆等級	F☆☆☆☆等級

※スタイロフォームは全て「ノンフロン」製品です。  
※酸素指数とは、材料を持続的に燃焼させるために必要な最低酸素濃度。26未満は消防法の取扱いにより指定可燃物となります。

参考：「公共住宅建設工事共通仕様書」における、S1工法に用いる断熱材は特記がなければ、押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA又はA種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種bとされています。

## スタイロフォームの標準サイズ

単位 (mm)

	スタイロフォームIB	スタイロフォームB2	スタイロエース-II
厚み	20・25・30・40・50	20・25・30・40・50	20・25・30・35・40・45 50・55・60・65・75・100
幅	910	910	910
長さ	1820	1820	1820

※一部の銘柄については、販売地域が限定されます。また、上記以外のサイズもございますのでお問い合わせください。

### 注意事項

- スタイロフォーム**は、燃焼遅延剤を添加して、微少火源では着火しにくくしてありますが、燃える性質があります。保管、施工、特に溶接溶断に当たっては火気に充分ご注意ください。
- スタイロフォーム**は、多くのプラスチックと同様に紫外線によって劣化します。直射日光に長時間さらすと徐々に表面から変色劣化し、接着不良、厚さ減少等の原因となりますので、保管に当たっては養生シートで覆い、施工後は速やかに仕上げを行ってください。
- スタイロフォーム**は、酸、アルカリに対しては安定ですが、アルコール系以外の有機溶剤、石油類には侵されますので、使用接着剤・塗料の選択及び木造住宅での防蟻・防蟻薬剤の選定及び使用方法については事前にそれらのメーカーにお問合わせください。
- スタイロフォーム**は、溶剤を使って作業する場合は十分に換気し、火気を使用しないでください。
- スタイロフォーム**の使用温度は80℃以下です。80℃を超えると徐々に変形し始めますので、高温での使用はさけてください。
- スタイロフォーム**は、局部荷重や衝撃には弱く割れやすい材料です。下地の無い箇所には乗らないでください。
- スタイロフォーム**は、軽量で取り扱いが容易な反面、風にあおられやすいので、強風下での作業は行わないでください。また、保管に当たっては飛散防止処置をしてください。

### その他の注意

- 1) フォームの屑が目に入った場合は、こすらずに流水で洗浄してください。
- 2) 熱線スライス等の煙の発生する作業を行う場合は、換気を十分に行ってください。
- 3) 廃棄の際には、法令に従って処理してください。燃やすと黒煙(スス)がでますのでご注意ください。
- 4) 鳥・鼠・昆虫等によって損害を受けることがありますが、栄養源や餌にはなりません。

**DUPONT** デュポン・スタイロ株式会社

本社 / 〒100-6111 東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー 03(5521)0131  
●大阪事務所 06(4708)4237 ●北海道営業所 011(299)3852 ●東北営業所 022(267)8891 ●九州営業所 092(287)9523  
ぜひご利用下さい。フリーダイヤル ☎0120-113210 (イイミズイロ)  
<https://www.dupontstyro.co.jp/>

わかりやすい技術情報や最先端の研究成果を紹介 | 熱と環境 | 検索

デュポン®、デュポンオーバルマーク、並びに™、®、及び © 表示のあるすべての標章は、米国デュポン社の関連会社の商標又は登録商標です。

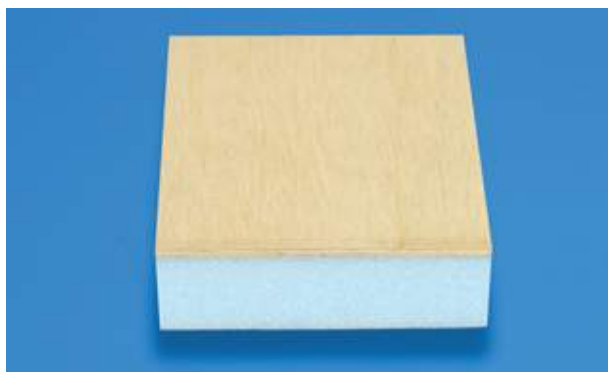
Styrofoam





# さまざまな建築工法に合わせた スタイロパネル™ シリーズ

## スタイロパネルV 内装一般

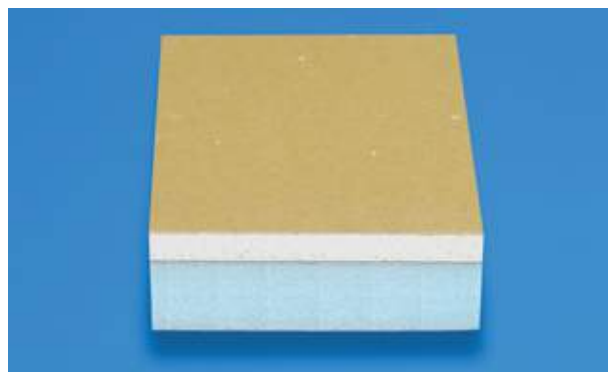


スタイロフォームとベニヤの複合板。軽量で施工が容易なため、集合住宅の居室、押入れ等、内装一般の幅広い用途に使用できます。

表面材	厚み (mm)	標準サイズ (mm) 910×1820
ベニヤ	2.3	○
	3.0	○
	4.0	○
	5.5	○
	6.0	○

※プリント合板もございます。長尺品は別途お問合せください。

## スタイロパネルP 内装一般



スタイロフォームとせっこうボードの複合板。集合住宅の内壁はもちろん、その質感と厚みのある特長から、商業ビルへの使用に最適です。

表面材	厚み (mm)	標準サイズ (mm) 910×1820
せっこうボード	9.5	○
	12.5	○

※耐水タイプもございます。長尺品は別途お問合せください。

## スタイロパネルK 耐水



スタイロフォームとけい酸カルシウム板を組み合わせた複合板。一般住宅のキッチン、水廻りから、工場の内壁、商業ビル等、幅広い用途に使用できます。

表面材	厚み (mm)	標準サイズ (mm) 910×1820
けい酸カルシウム板	5.0	○
	6.0	○
	8.0	○

※化粧けい酸カルシウム板もございます。長尺品は別途お問合せください。

## 型枠兼用 内装一般

スタイロコンパネ™/スタイロパネルM  
(九州地区のみ取扱い) (北日本地区のみ取扱い)



スタイロフォームと合板を貼り合わせた型枠兼用断熱パネル。コンクリートに同時に打込むことによって、スタイロコンパネ自身が、型枠材・断熱材・内装仕上げ下地材になります。

	表面材	厚み (mm)	標準サイズ (mm)
スタイロコンパネ	合板	12.0	900×1800 ○
スタイロパネルM	木毛セメント板	20・25・30	910×1820 ○

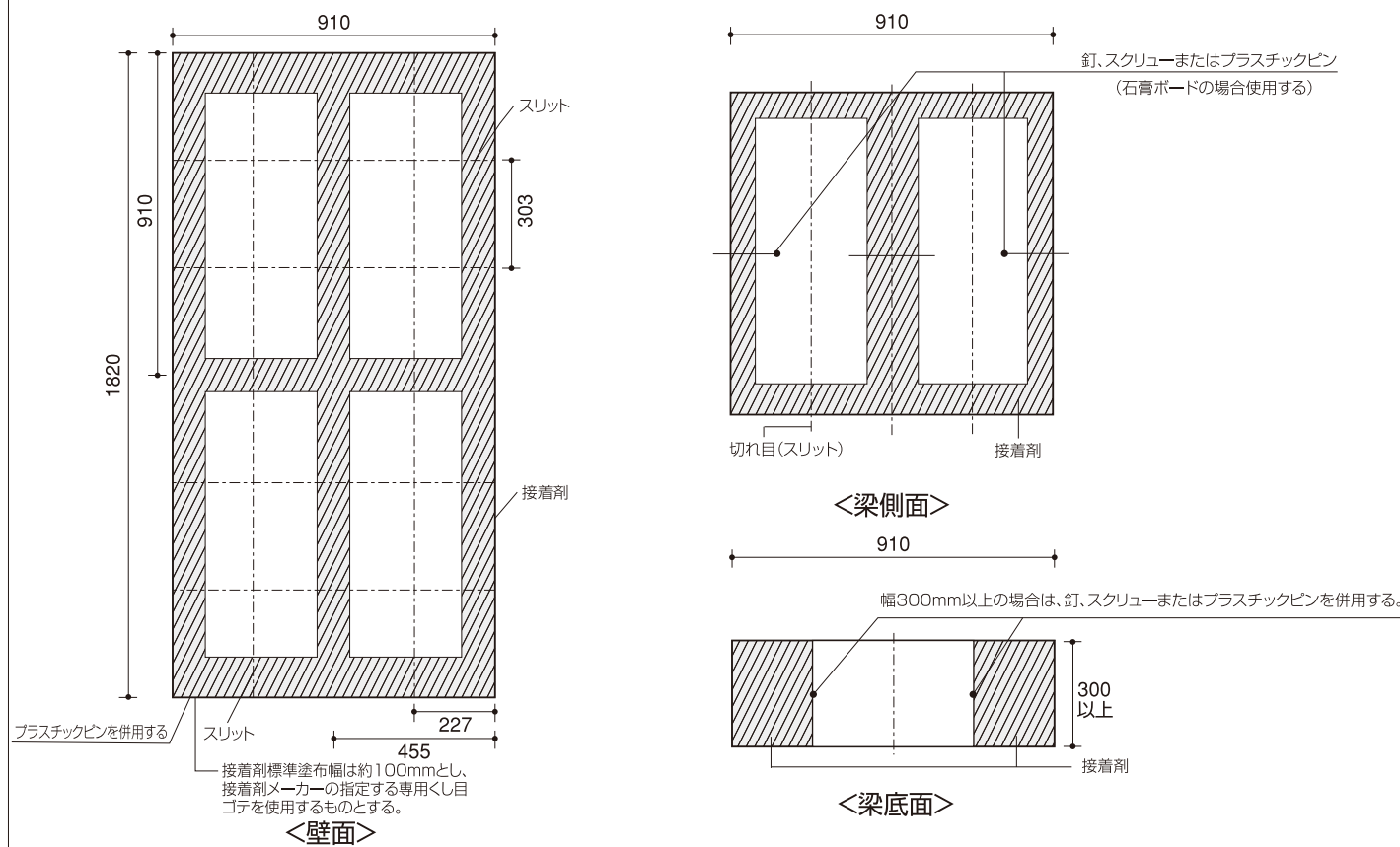
※長尺品、加工については別途お問合せください。

コンクリート下地に、接着剤を使用して直張りする最も一般的な工法で、防露工事と内装下地工事が同時にできます。

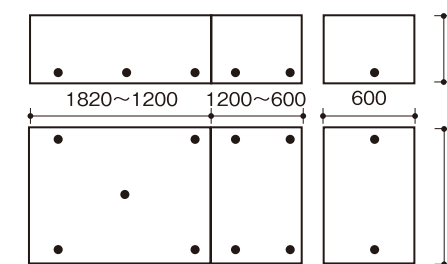
- 貼り込みは、あらかじめ割付図を用意しておくことと便利です。目地には隙間があかないように、丁寧に圧着してください。
- 不陸がある場合は、不陸調整をしてください。(長さ2mに対して3mm以内の凹凸)
- 圧着後、接着剤塗布部分に当て木をして木づちで叩いてください。

### 直張り施工法(S1工法:公共住宅建設工事共通仕様書より)

#### ■ 接着剤の塗布およびスリット位置 (標準塗布量500g/m<sup>2</sup>、単位mm)



● プラスチックピンの本数は右図による。

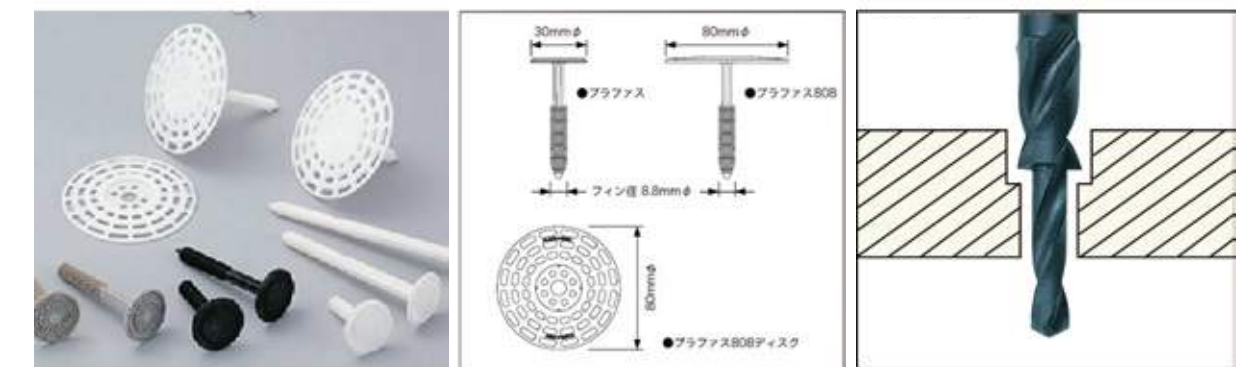


#### ■ プラスチックピンの施工要領 (参考)

プラスチックピンの躯体への打込み長さは20~25mmとし、ピン頭は径15~30mm程度とする。プラスチックピンはハンマードリルで孔をあけて打込む。打込むさいには垂直になるよう注意する。

#### ■ プラスチックピン(参考)

商品名: プラファス(株式会社タイルメント)



※プラスチックピンの詳細はプラスチックピンメーカーにお問い合わせください。

#### ■ 推奨接着剤

接着剤の種類	商品名(S1工法専用接着剤)	製造会社
一液・無溶剤型(注) 変成シリコーン樹脂系接着剤	セメダイン PM525 ボンド KMP10 タイルメント MS-850	セメダイン(株) コニシ(株) (株)タイルメント

(注) 変成シリコーン樹脂系を主成分とし、有機溶剤中毒予防規則に定める有機溶剤を5%以上含有しないもので、消防法上における危険物に該当しないものであること。



① 面材を貼り合わせたパネルを天井に施工する場合は、脱落防止金具を併用してください。【後貼り用プラスチックアンカー/(株)タイルメント】  
※ スタイロパネルは受注生産です。  
※ スタイロパネルの総厚みは、面材厚み+スタイロフォームの厚みとなります。